

第91回日本結核病学会総会予告(5)

I. 会 期：平成28(2016)年5月26日(木)・27日(金)
(理事会, 代議員会, 各種委員会を前日開催)

II. 会 場：石川県立音楽堂・ホテル日航金沢

III. テーマ：「医療スタッフの抗酸菌症卒後教育—よりよいチーム医療を求めて—」

IV. 招請講演

1. Lesson from the TB medical strategy of USSR (仮題)

(Kyrgyzstan, National Academy of Sciences, Vice-president) Almaz Aldashev

2. Advanced insight into cellular immunology of *Mycobacterium tuberculosis* (仮題)

(USA, Oregon Health & Science University) David M. Lewinsohn

V. 会長講演

(福井大学・金沢医科大学) 石崎 武志

VI. 特別講演

1. 高齢者結核の特徴と治療上の問題点
2. 抗酸菌感染症新しい診断法の発達

VII. 教育特別講演

抗酸菌症診断の胸部画像 HRCTの進歩と病理

(福井大学高エネルギー医学研究センター) 伊藤 春海

VIII. 教育講演

1. 結核・抗酸菌症認定医・指導医・エキスパート
2. 我が国の医学教育展望
3. 看護師の抗酸菌症卒前・卒後教育
4. 地域・院内 DOTS
5. 生物学的製剤と抗酸菌症
6. NTM
7. 外国人結核
8. デラマニドの治療経験

IX. シンポジウム(*印は生涯教育セミナー)

1. 非結核性抗酸菌症の新たな治療展開—一次世代の治療法を考える—*
2. IGRAの有用性*
3. 抗酸菌感染症への外科療法
4. 結核・抗酸菌感染症感染教育はいかにすべきか、いかにあるべきか*
5. LTBI診断のゴールドスタンダードを巡って*
6. 小児結核
7. 認定医・指導医・エキスパートの役割*
8. 結核対策の課題となる NCDs (非感染性疾患)—国際的な課題, 日本の課題
9. 地域医療における抗酸菌症患者ケアの問題点—診断・治療に影響する因子への対応と多職種連携*

●生涯教育セミナーの受講申込方法

①セミナー受講希望者は総会当日セミナー会場受付で参加証をお受け取り下さい。

②問合せ先：〒113-0033 東京都文京区本郷4丁目8番9号 日本結核病学会事務局 宛

TEL : 03-3868-2401 FAX : 03-3868-2406 E-mail: tb@kekaku.gr.jp

- ③受講料：受講料は無料ですが、総会の参加費をご負担いただきます。
- ④セミナー参加証は各自で保管して下さい。参加証がないと認定医等の申請のための点数が獲得できません。
- ⑤30単位が付与されます。

<受講時の注意>

- ☆30分以上の遅刻、30分以上前の早退については、原則として出席にはなりません。
- ☆止むを得ない場合については委員会にて判定いたしますので理由を受付時にお伝え下さい。
- ☆ICD講習会と生涯教育セミナーは時間的に重複しませんので、総会時に両方の受講が可能です。

X. 研修医・エキスパート向け抗酸菌症集中セミナー

●受講申込方法

- ①セミナー受講希望者は総会当日セミナー会場受付で参加証をお受け取り下さい。
- ②問合せ先：〒113-0033 東京都文京区本郷4丁目8番9号 日本結核病学会事務局 宛
TEL：03-3868-2401 FAX：03-3868-2406 E-mail: tb@kekaku.gr.jp
- ③受講料：受講料は無料ですが、総会の参加費をご負担いただきます。
- ④セミナー参加証は各自で保管して下さい。
- ⑤単位付与について
26日と27日午前：5単位（午前中は同一内容のため26日・27日両日受講しても5単位付与）
26日・27日午後：それぞれ5単位
☆最大15単位取得可能です（今回の単位付与は暫定的な方式になります）。
☆研修医・エキスパート以外の方は、認定医・指導医の申請・更新の際に参加証を提出されても、単位として計算しませんので、ご注意ください。

<受講時の注意>

- ☆午前、午後ともセミナーの最後の演題の開始5分後以降は参加証の発行をいたしません。

XI. 第239回 ICD講習会 5月27日（金）15：30～17：30

テーマ「ICDのための抗酸菌学講座」

1. いきなり結核とは？（仮題）
2. 診断困難な結核症例の検査の進め方について（仮題）
3. 院内結核感染対策（IGRAも含めて）（仮題）
4. 事例検討（仮題）

（注）ICD講習会受講には、原則として事前申し込みが必要です。会期の1週間前までにICD制度協議会ホームページ（<http://www.icdj.jp/kosyukai.html>）よりお申し込み下さい。（FAXでの申し込みも可。FAX：03-5842-5846）
受付は先着順とし、定員に達し次第打ち切らせていただきますので、御了承下さい。

XII. 要望演題・一般演題

- | | |
|-------------------------|------------------------------------|
| 1. 抗酸菌感染症とリハビリテーション | 13. 救急外来における結核診療（非専門医に何を周知すれば良いのか） |
| 2. 抗酸菌症診療と薬剤師の役割 | 14. 院内抗酸菌感染対策 |
| 3. 抗酸菌症診療と保健師・看護職の新しい役割 | 15. 疫学・管理 |
| 4. 抗酸菌症エキスパートの役割 | 16. 結核の看護・保健活動 |
| 5. 迅速発育菌の診断と治療 | 17. 細菌学（結核菌・抗酸菌・真菌等） |
| 6. 結核の入院・退院基準 | 18. 免疫学 |
| 7. 介護施設・老健施設での抗酸菌症対応 | 19. 診断（鑑別診断・画像診断・生理機能、等） |
| 8. 院内・地域DOTS実施上の問題点 | 20. 診断（細菌学的診断法） |
| 9. ICNと抗酸菌症エキスパートの連携 | 21. 病態（免疫学的診断法） |
| 10. 結核院内感染対策対応 | 22. 潜在性結核感染症 |
| 11. 集団感染対策対応 | 23. 病態（病態生理・増悪因子、等） |
| 12. 治療困難例対応 | |

- 24. 化学療法
- 25. 新しい治療法（新薬・ワクチン・免疫療法）
- 26. 外科療法
- 27. 肺結核の予後・合併症・後遺症
- 28. 肺外結核・特殊な結核
- 29. 免疫抑制宿主の結核（HIV感染を含む）
- 30. 国際保健・在日外国人の結核

XIII. 演題募集：受付を終了いたしました。

総会ホームページ：<http://www.kekkaku.gr.jp/jst91/>

XIV. 事務局：第91回日本結核病学会総会事務局

福井大学医学部看護学科

〒910-1104 福井県吉田郡永平寺町松岡下合月23-1

事務局長：石塚 全（福井大学医学部教授）

副事務局長：水野史朗（金沢医科大学准教授）

平成27年12月25日

第91回日本結核病学会総会

会長 石崎 武志

（福井大学名誉教授・金沢医科大学臨床教授）